

ハチの巣を見つけたら

町内でも、スズメバチの姿を見かけるようになってきました。

日常生活に支障のない場所で巣を発見した場合は、おやみに駆除する必要はありませんが、被害発生の恐れがある際は、早めの対処が重要となります。

(注) 個人の住居及び敷地内のスズメバチの巣の駆除作業については、役場では行っておりません。

自ら駆除を行う場合

費用：無料

役場で防護服の貸し付け及び薬剤の無償提供があります。

自ら駆除できない場合

費用：10,800円 (町内業者基本料金)

壁の中や床下、天井など作業が難しい場所では別途料金が生じます。

◆有料駆除に対する助成

町内の指定業者により駆除を行った場合、費用の半額（5,000円を上限）を助成しています。駆除後、役場窓口で申請を行ってください。（事業用は除きます）

町内の指定業者

業者名	住所	連絡先	営業時間・定休日
有限会社宮下工務店	早来栄町 96 番地 1	☎ 22 3611	8時～17時・無休
有限会社上田建設	早来栄町 165 番地 2	☎ 22 2176	8時～17時・無休

ハチの巣トラップの作り方

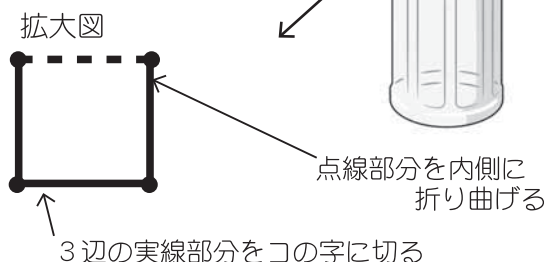
※ 1.5 または 2 リットルのペットボトルを用意

- ペットボトルの下から 3 分の 2 程の高さの両側に実線 (3 ~ 4 cm) を書き口型に切り点線部分を内側に折り曲げます。
- ペットボトルに誘引剤 (※) を入れ良く混ぜます。
- ペットボトルの口部分にヒモまたは針金をつけて、1 ~ 3 m 位の樹木の高さに設置します。

【誘引剤の作り方】 (2 リットル用の分量)

用意するもの…焼酎 300ml、砂糖 小さじ 3 杯程度
(焼酎の代わりに日本酒やオレンジジュースでも可)

作り方…ボトルに合わせた分量の焼酎と砂糖をペットボトルに入れ、よく混ぜる。



【設置の際の注意事項】

- 吊るす場所は、人通りが少なく子どもの手が届かない場所、また、誘引剤の蒸発を防ぐ日陰などを選びましょう (以前にスズメバチが巣を作ったことがある場所などには効果的ですが、あまり捕まらない場合は場所を変えてみましょう)。
- トラップの設置や撤去は、スズメバチが活動していない早朝か夜間に行ってください。なお、設置の際にハチが寄ってくる場合もありますので、トラップを持ち運ぶときは蓋は設置してから開けましょう。

【取替・撤去の注意事項】

トラップ内に多くのハチが入ると、死がいの上で生きていたり、死んでいてもハチの針が刺さる場合がありますので注意しましょう。

問合せ 住民生活課 ☎ 22 2940